

平成30年度予算見積調書

課室名：畜産安全課
 担当名：総務・畜産企画担当
 内線：4189

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B33	秩父高原牧場機能強化緊急対策事業			一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産振興費	秩父高原牧場費		
事業期間	平成20年度～平成33年度	根拠法令	なし				宣言項目	09	儲かる農業の推進	
							分野施策	040937	強みを生かした収益力ある農業の確立	
<p>1 事業の概要</p> <p>秩父高原牧場の牛舎等の施設は取得後、長期間が経過している。このため、屋根等からの雨漏りの発生や壁が崩落するなど、老朽化が著しい。これにより、飼料の腐敗の発生や、作業時の職員の安全性の確保などが課題となっている。このため、施設等の計画的な改修を行い、業務効率の向上を図る。</p> <p>(1) 牛舎等施設整備事業 15,981千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>牛舎等施設整備事業 15,981千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛舎給水施設改修工事 12,246千円 ・揚水場施設改修工事実施設計 1,164千円 ・畜舎污水处理施設改修工事実施設計 783千円 ・放牧地給水施設改修工事実施設計 1,788千円 <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛舎給水施設改修工事 <p>イ 平成31年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揚水場施設改修工事 <p>(3) 事業効果</p> <p>牧場施設、設備を計画的に改修することにより、作業者の安全性の向上と作業の効率化により、円滑な牧場運営が図られ、酪農・肉用牛経営の持続的発展に資することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい牧場展示館入館者数の増加 平成28年度 69,579人(現状) → 平成30年度 70,000人(目標) ・乳用育成牛入牧頭数の増加 平成28年度 130頭(現状) → 平成30年度 160頭(目標) 参考 平成26年度 128頭、平成27年度 120頭 ・肉用牛譲渡頭数の増加 平成28年度 19頭(現状) → 平成30年度 30頭(目標) 参考 平成26年度 20頭、平成27年度 21頭 						
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.5人=4,750千円</p>										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		県債								
決定額	15,981	15,000						981	△583	
前年額	16,564	16,000						564		